

只今作成中

堅石区誌編纂委員会

みなさんのふるさとの歴史を区誌で残しましょう！

堅石村

江戸時代初期

堅石町村

文化10年（1813年）頃
呼ばれる時期あり

広丘堅石

現代

☆皆様からの資料・情報提供をお待ちしています。

連絡先；編纂委員長・三村尚志、副委員長・西村寿文・西條富雄、事務局長・野竹俊克

☆区誌編纂中の一部

☆地名「堅石」は

＊長享3年（1488年）「諏訪下社若宮造宮帳」に記載された。

＊律令時代（7世紀後半）東山道の駅名（うまや）の「覚志駅（かがしのうまや）」が
転じて「かたいし（堅石）」となったという説あり。

☆慶長19年（1614年）堅石村の誕生

奈良井川西岸の住居渡（すめど）から郷福寺以北へ移住

☆脇街道の街村

道に沿う街村形態で、善光寺街道の宿場・郷原と共に街村を形成し、郷原宿の
伝馬役（運送業）と共に、洗馬宿・本山宿の助郷役を課され助郷20ヵ村に組み込まれた。

☆歴史の深い集落

「石斧、石鏃（やじり）」縄文時代の生活具の出土

「瑞花双鳥八稜鏡・鉄環・灰釉皿」「緑釉陶器」平安時代の銅鏡などが出土している。

等々



☆収集中の資料は；

自然（地形・地質・気象・動植物）、歴史（原始～古代・奈良・江戸・明治・終戦・平成・令和）
民俗（神社と信仰・旧弁財天様・生活）、現在・未来 等 の古文書・写真等、

☆編纂委員は（上記以外に・常会順）

百瀬宏・竹下明・西村修司・百瀬巖・堅石徳男・竹下清弘・西村泰博・野田秀夫・古厩久登
三澤一夫・酒井潤一・田中経人・小松望・平林克修・薄田利秋・菱澤昌彦・藤澤隆志
高本明男・吉井一樹・太田秀保（特別協力員）